Windows XP および Microsoft Office 2003 のサポート終了におけるリスク

株式会社 中部システム・センター
営業部　システムソリューション担当
田中　秀典

サポートは間もなく終了します

Windows XP のサポートが終了すると は、どういうことですか？

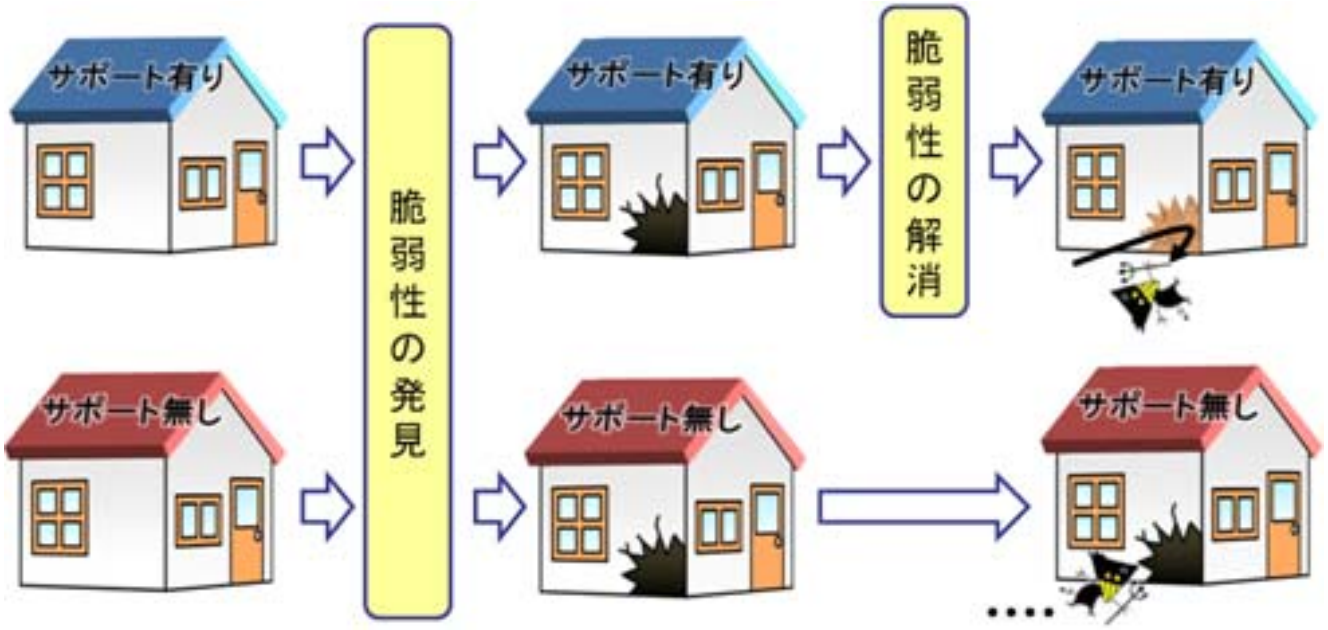
- Microsoft は、これまで 12 年にわたり Windows XP のサポートを提供してきました。しかし、これからも新しく優れたエクスペリエンスを提供し続けるには、Microsoft とハードウェア パートナー各社、ソフトウェア パートナー各社が、最新テクノロジのサポートに社内のリソースを注力する必要があると判断いたしました。

- そのため、2014 年 4 月 9 日（日本時間）以降は Windows XP サポートが終了することで、セキュリティ更新プログラムの提供や、仕様変更、新機能のリクエストなどがマイクロソフトより受けられなくなります。また、この日以降、Windows XP から Microsoft Security Essentials をダウンロードすることもできなくなります。

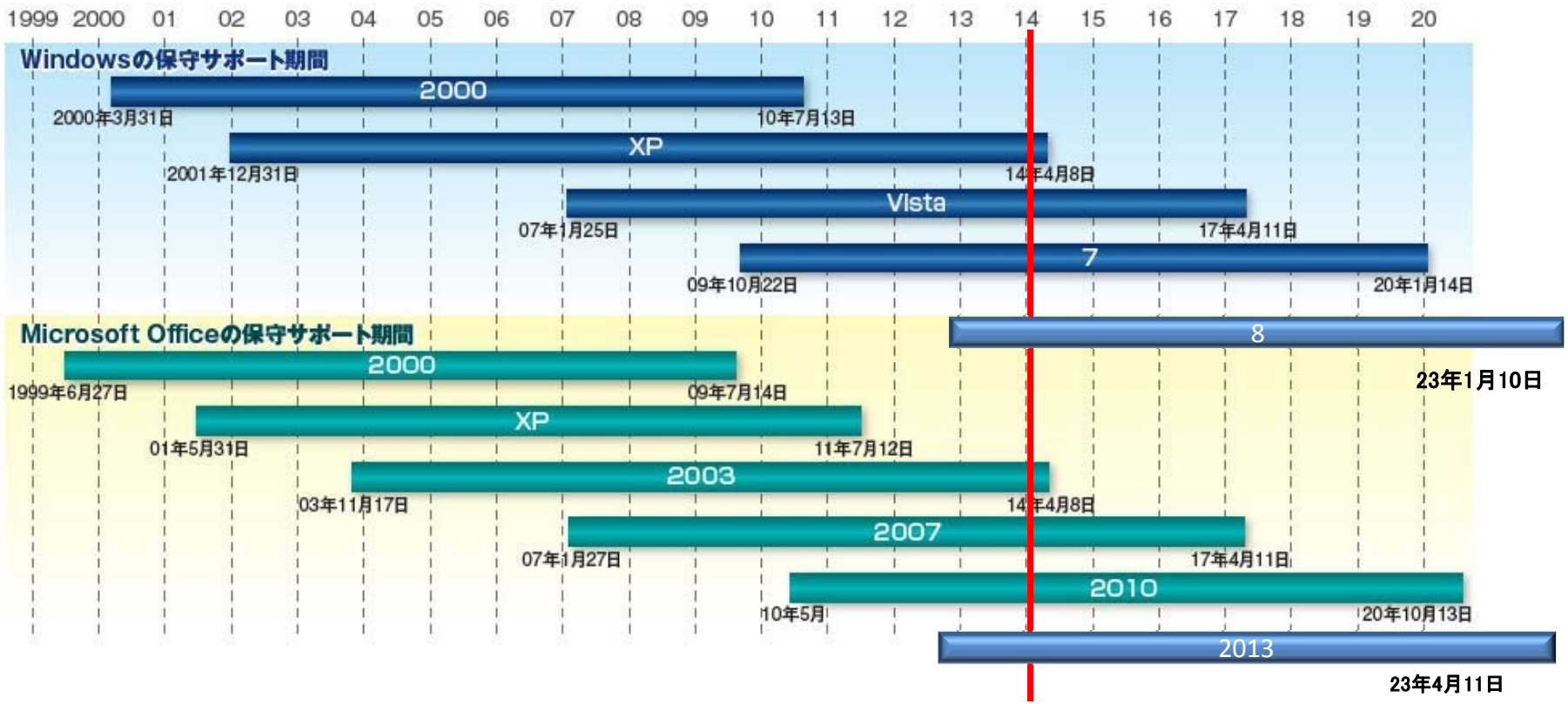
- サポート終了後も Windows XP を搭載したコンピューターを引き続き使うことはできますが、セキュリティ リスクやウイルスに対して無防備な状態になります。また、今後はソフトウェア開発会社やハードウェア製造元が新しいバージョンの Windows に合わせて製品を開発するため、Windows XP では動作しないアプリやデバイスが増えていくと予想されます。

- 「PCを家に例えた場合、これまでマイクロソフトがシロアリ駆除や配管トラブル、屋根の修理を行なってきたため万全だったが、XP終了後はこれらのサポートが全てなくなる事と同じ事」。
- 警備会社に配管トラブルを依頼しても困るように、「我々は泥棒に対して注意を払い守ることができるが、家は家をつくる人でないと守れない」と、OSのセキュリティーパッチとセキュリティーソフトの根本的な違いを説明した。

セキュリティソフト会社　社長

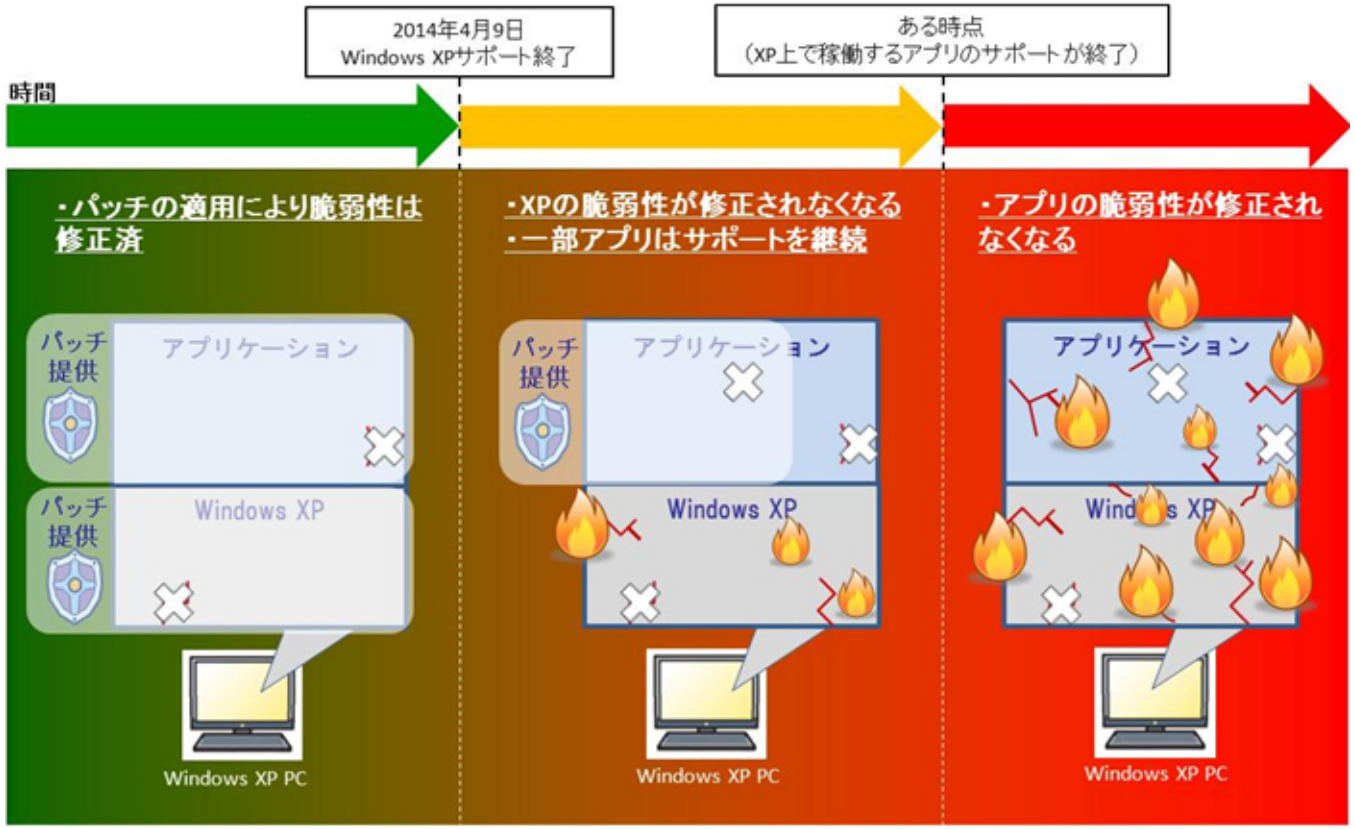


WindowsおよびMicrosoft Officeのサポート期間



サポートが終了するOSの継続利用に伴うリスク

- OSのサポート終了は、OSだけの問題に留まりません。Windows XPのサポート終了を受け、現在Windows XP上で稼働しているサードパーティ製のソフトウェアを含む様々なアプリケーションについても、いずれサポートが終了し、脆弱性の修正や機能改善のためのアップデートが行われなくなります。
- 従って、OS・アプリケーションともに、サポート終了以降に発見された脆弱性は修正されることがなくなるため、常にセキュリティリスクを抱えた状態になり、サポートが継続しているOSに比べて、マルウェアへの感染や攻撃者からの侵入を許しやすい状態になります。



マイクロソフトによるサポートが終了すると以下のようなことが起こります。

1．セキュリティリスクが高くなる

これまでは新しいWindows XPの脆弱性が発見されると、マイクロソフトから対策としてセキュリティの更新プログラムが配布されましたが、サポートが終了すると**セキュリティの更新プログラムの配布が行われなくなる**ため、新しく発見されたコンピュータウイルスなどの外部からの攻撃に対して無防備になります。コンピュータウイルスに感染すると、大事なデータが消されてしまったり、個人情報などの重要な情報が持ち出されてしまったりします。最悪の場合、パソコン自体が使えなくなることもあります。

2．新しい周辺機器やソフトウェアに対応できない

これまでは周辺機器メーカーやソフトメーカーがWindows XPによる使用を考慮して製品を開発してきましたが、サポートが終了すると、周辺機器メーカーやソフトメーカーが今後発売する製品がWindows XPで動作することを考慮しなくなる可能性があります。そのため、今お使いの周辺機器が故障したときや、ソフトウェアを最新版にアップデートしたときに、**Windows XPでは動作しない可能性が高くなります**。

3．パソコンメーカーの充分なサポートが受けられない

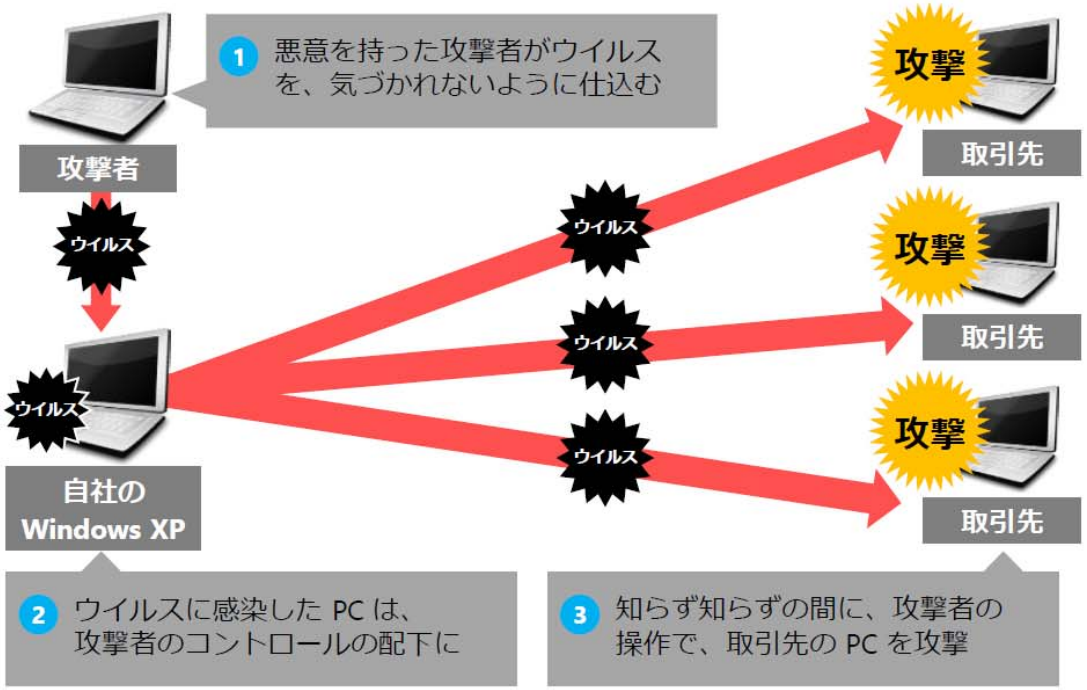
これまではWindows XPで不具合やトラブルが生じた場合に、その原因の調査がマイクロソフトによって行われ、不具合やトラブルへの対策が周知され、パソコンメーカーのサポートがスムーズに行われていましたが、サポートが終了すると、不具合やトラブルが生じた場合の原因調査が行われなくなるため、**パソコンメーカーのサポート窓口でも不具合やトラブルへの対策を提供できなくなる可能性があります**。

サポート終了に伴いセキュリティ更新
プログラムの提供も終了

悪意をもった攻撃者が、静かに、
かつ、広範囲に攻撃を開始

知らず知らずの間に踏み台となり、
自社の PC が取引先を攻撃・・・

**取引に影響を
与えることも**



Q１．サポートが終了したらWindows XPを搭載したパソコンが使えなくなるか？

Ａ１． サポートが終了してもWindows XPを搭載したパソコンがすぐに使えなくなるということはありませんが、使い続ける場合は前述の3点のリスクが発生します。

Q２．セキュリティソフトがあればセキュリティリスクの脅威に対処できるか？

Ａ２． セキュリティソフトは、インターネットを介して侵入するウイルスや怪しい振る舞いをするプログラムを検知し、駆除してくれます。しかし、Windows XPそのものに弱点が見つかった場合には、対処できない場合があります。
サポート期間中であれば、毎月マイクロソフトが提供している「Windows Update」により弱点を防ぐことができますが、サポート終了後はこのサービスを受けることができなくなります。
Windows XPのサポート終了後も、セキュリティソフトの更新サービスをしばらく継続するソフトメーカーはありますが、セキュリティソフトは、Windowsのプログラム本体の弱点を防ぐことまではできないため、見つかった弱点はそのまま放置されてしまい、危険な状態が続くことになります。さらに、そのセキュリティソフトの更新サービスも順次終了すると考えられます。

Q３．インターネットに接続しなければ使用しても問題ないか？

Ａ３． インターネットに接続しなければ、コンピュータウイルスなどの悪意のあるソフトウェアに侵入される可能性は低くなります。しかし、USBメモリなどの外部媒体からファイルをコピーした際に悪意のあるソフトウェアが侵入する場合があり、リスクは残ります。
また、お使いのソフトウェアや周辺機器の提供元もWindows XPをサポート対象外にする可能性があるため、不具合やトラブルが生じた際、対策を提供できなくなる可能性があります。

お願いしたい3つのこと

WINDOWSXPをお使いの方	最新のWindowsへの 移行を強く推奨
４月９日時点で移行が 間に合わない方	セキュリティ対策を しっかり行い、すぐに 移行計画の策定を
すべてのユーザーへ 安全安心なインターネット 利用に向けて	常に最新の環境を保ち 継続的なセキュリティ対策を

【参考】 ウイルスバスター(トレンドマイクロ編）

- **Q.ウイルスに感染した場合、ウイルスバスターのサポートは受けられますか？**

- A.はい、ウイルスなどの脅威については OS 問わずサポートします。
  しかし、サポートが終了した OS は、セキュリティが保たれていない状態になることから
  ウイルスを削除しても、再度ウイルスに感染する可能性が高くなります。

- **Q.WindowsXP のサポート終了後、ウイルスバスターのアップデートは配信されますか？**

- A.はい、2015年12月31日までアップデートは配信されます。
  しかし、Windows OS のセキュリティパッチが配信されないためセキュリティ上危険な状態が続きます。

- **Q.Windows OS のアップグレード/コンピュータ切り替え後、ウイルスバスターは継続利用できますか？**

- A.はい、シリアル番号の契約期限に基づきご利用いただけます。

  ウイルスバスターはコンピュータ3台までご利用いただくことが可能なため、新しい製品へ
  インストールすることが可能です。また、保険＆PCサポートなどの契約も継続して
  ご利用いただけます。

  なお、弊社では Windows 8 を購入されているお客さまを対象に、初期設定やデータ移行の
  代行サービスをご提供しております。

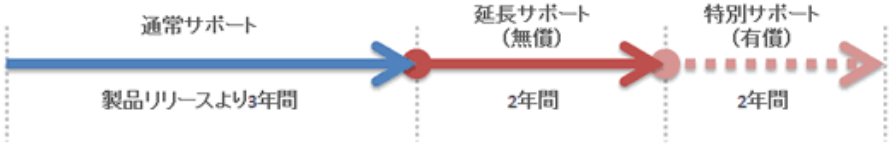
デスクトップ製品

ウイルスバスター クラウド（Windows用）				
製品名	バージョン	リリース日	サポート終了	
ウイルスバスター クラウド	7.x	Sep-13	現行バージョン	
ウイルスバスター クラウド	6.x	Aug-12	2014.12.31	
ウイルスバスター 2012 クラウド	5.x	Aug-11	2013/12/31	
ウイルスバスター 2011 クラウド	3.x	Sep-10	2012/12/31	
ウイルスバスター 2010	17.5	Sep-09	2011/12/31	
ウイルスバスター 2009	17.x	Sep-08	2010/12/31	
ウイルスバスター 2008	16.x	Oct-07	2009/12/31	
ウイルスバスター 2007	15.x	Sep-06	2008/12/31	
ウイルスバスター 月額版	6.x	Oct-12	現行バージョン	

製品名	バージョン	リリース日	通常サポート終了日	延長サポート終了日	特別サポート終了日
ウイルスバスター コーポレートエディション	10	2009/9/14	2012/9/13	2014/9/13	2016/9/13
	10.5	2010/9/17	2013/9/16	2015/9/16	2017/9/16
	10.6	2012/1/31	2015/1/30	2017/1/30	2019/1/30

■ ウイルスバスター コーポレートエディション　延長・特別サポートについて

製品発売開始後、「3年間の通常サポート」と、「2年間の延長サポート」、「2年間までの特別サポート」の、最大で合計7年間のサポートを提供いたします。

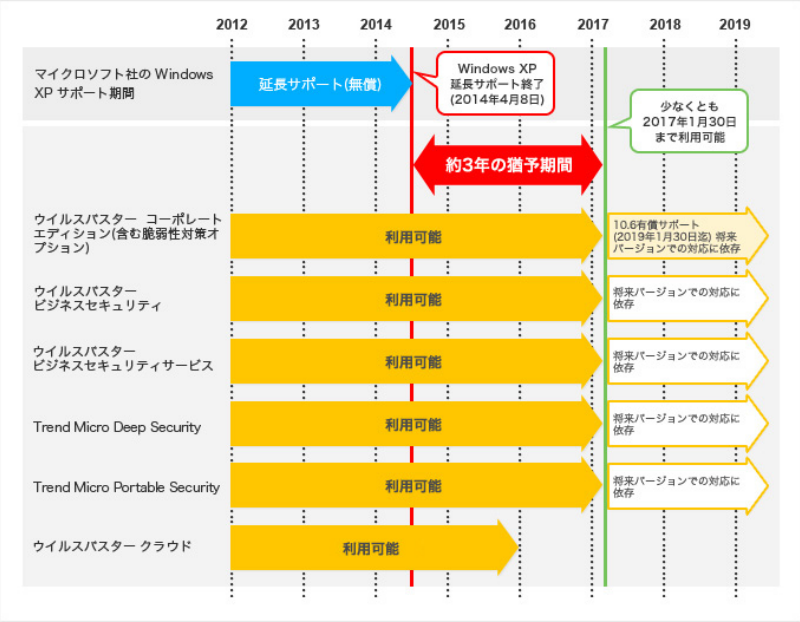


	通常サポート	延長サポート (無償サポート)	特別サポート (有償)
お問い合わせ対応	✔	✔	✔
検索エンジン提供	✔	✔	✔
パターンファイル提供	✔	✔	✔
製品の脆弱性対応	✔	✔	✔
製品機能の改善、追加	✔		

通常サポート終了日を過ぎると、自動的に延長サポートサービスに移行します。ご利用にあたりまして、弊社窓口へのお申込み、お手続きは必要ありませんのでご安心ください。※最新の脅威は、日々大きく変化を続けているため、最新の脅威への効果的な対策のためには、最新バージョンのご利用をお勧めいたします。ウイルスバスター コーポレートエディション 最新版ダウンロード　**■ 延長・特別サポートの対象となる条件**　本ポリシーは、ウイルスバスターCorp.10.0 以降で、最新 Service Pack および Patchが適用された製品バージョンが対象となります。また、日本国内でライセンスを購入し、日本語版 ウイルスバスター Corp.10.0 以降のバージョンのみとなります。

トレンドマイクロの企業向けエンドポイント製品の対応方針

- 長期間のOS移行作業を必要とされるお客様に対して、当面Windows XP向けのサポートを継続します
- Windows XP向けの仮想パッチを提供し脆弱性への
  対応を継続支援します（※脆弱性対策オプションが必要です）
- 各製品のWindows XPでの利用可能期間



- 注意
- マイクロソフト社によるWindows XPのサポート終了後は、脆弱性を修正するパッチが配信されなくなるなどセキュリティに関するリスクが高まります。セキュリティ製品がOSのサポートを継続している場合でも、可能な限り早くサポートされているOS環境に移行することを強く推奨します。
- OS起因の不具合に関しては、トレンドマイクロでは解決できない場合がありますことをご了承ください。
- 各製品のサポートは基本的に各バージョンのサービスパックやパッチが適用されていることが前提となります。
- 本対応は以下に記載の契約が有効期間中のお客様に限り提供されます。
  - 企業向け製品：「スタンダードサポートサービス契約」
  - 個人向け製品：「ウイルスバスターライセンス契約」
- Trend Micro Safe Lockは、マイクロソフト社によるOSサポート終了にかかわらず利用可能です。

他・主要セキュリティソフト対応　一覧

企業		
キヤノン ITソリューションズ	ESET ENDPOINT Securirity	XPサポートの終了時期は未定だが、Windows2000対応製品のサポートを現在も継続している実績がある。2017年2月までサポート予定
米シマンテック	Symantec Endpoint Protection	最新版「12.1」のサポートを2018年7月5日まで続ける
カスペルスキー	Kaspersky Endpoint Security for Windows	次のバージョンの発売から2年半の間はサポート対応
マカフィー	McAfee Endpoint Protection Suite	サポート終了時期は未定

詳しくは、お手持ちの各ソフトメーカ様にお問い合わせください

リスク緩和策

- やむを得ない事情により移行が間に合わない場合には、リスク緩和策を取りつつ、移行計画を立てて速やかに移行を進めることを推奨します。

- **オフラインでの利用に切り替えられる場合**
  - Windows XPの使用は、オフラインに限定する
  - USBメモリなど外部情報媒体の自動実行機能を無効化する等 、ネットワーク以外からの攻撃リスクを低減するための対策を行う

- **オンラインで利用せざるを得ない場合**
  - サポートが継続しているウィルス対策ソフト、マイクロソフト社の無償ツールEMET等の攻撃対策ツールを活用し、攻撃の検知・回避を行う
  - サポートが継続しているアプリケーションを最新に保ち、サポートが終了したアプリケーションは代替アプリケーションに切り替える

- これらのリスク緩和策を行ったとしても、脆弱性が解消される訳ではありません。リスクの低減に努めながら、可能な限り早急な移行を進められることを望みます。

- 今回のサポート終了では、Windows XPと同時にOffice 2003、Internet Explorer 6もサポートが終了します。IPAでは、企業および一般利用者が、サポートが終了したOSの継続利用におけるリスクを認識し、速やかに移行または移行への取り組みを進め、PC利用時の安全性向上に繋がることを期待します。

Windows　　Office

Windows XP/Office 2003 をご利用のお客様へ

サポート終了の重要なお知らせです。

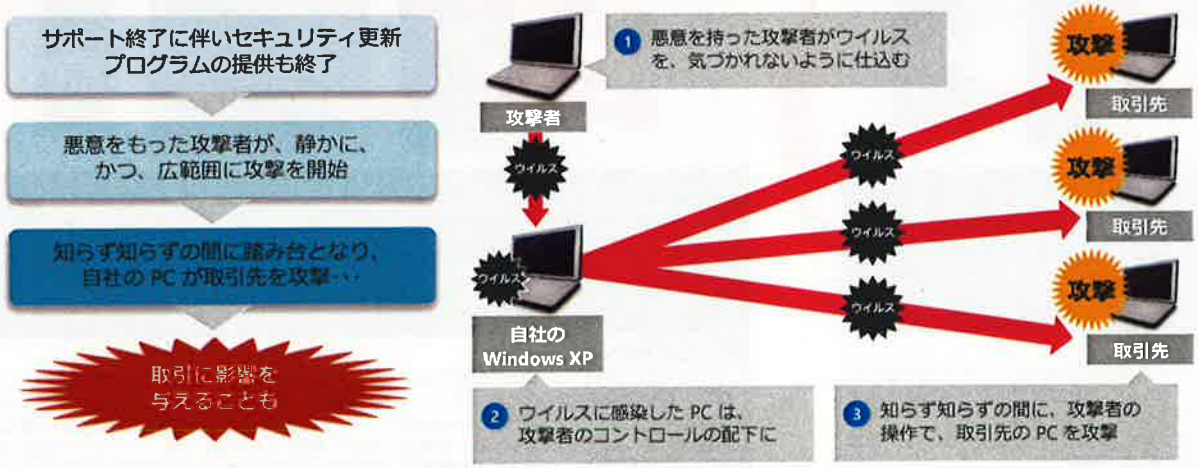
他人事では済まされないセキュリティのリスク



ある日突然、取引先に被害を与えるかもしれない....
サポート終了に伴う、セキュリティのリスクとは?

昨今、メディアで取り上げられることも多い、ウイルスや不正アクセスによるサイバー攻撃。にもかかわらず「うちは関係無い」「個人情報は所有していないから大丈夫だ」「ウイルス対策ソフトを入れている」といった考えで、ついつい他人事としてとらえがちではないでしょうか?
Windows XP/Office 2003 のサポートが終了すると、セキュリティの脆弱性が大きくなるため、これを機に、悪意をもった攻撃者達が、静かに広範囲な攻撃を開始すると想定されています。これらの攻撃によって、あなたの会社の情報が漏洩するだけではなく、知らず知らずの間にサイバー攻撃の「踏み台」となって、大事な取引先に多大な被害を与えることも、十分に起こりえるのです。

サポート終了に伴う、セキュリティのリスク例 (標的型攻撃)



こんな誤解をしていませんか?



サポートが終了しても、まだまだ使えるから大丈夫

セキュリティ更新プログラムの提供が終了し、脆弱性が飛躍的に向上するため、ネットワークに接続して利用することは非常に危険です。攻撃者の格好の的となるためです。

漏洩して困るような機密情報がないから大丈夫

メールのアドレス帳にある取引先の連絡先なども重要な機密情報です。また、自社の PC が踏み台となって、取引先にウイルスを勝手に送りつけることもあります。

ウイルス対策ソフトが入っているから大丈夫

セキュリティ上の脅威には、OS 更新プログラムの適用、マルウェア対策をはじめとする多角的な防御策が必要です。ウイルス対策ソフトだけで対応することは、もはや困難です。

セキュリティ事故で甚大な経済的損失を被らず、安心して IT を活用していただくためには、2014 年 4 月のサポート終了までに、最新版の Windows と Office に移行する必要があります。

詳しいや移行方法やよくあるご質問はこちらまで　http://aka.ms/xp_sec

身近に起こった攻撃の実例

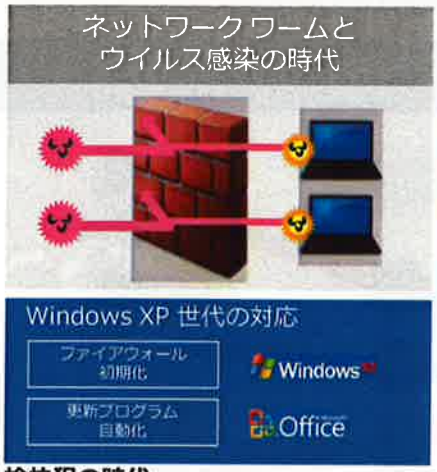


- 最初に、官公庁や公的機関を詐称して、実行形式のウイルスを添付した標的型攻撃メールが 2 通届いた。
- 不審なメールと判断した受信者はメールの添付ファイルを開かず、被害に遭わなかった。
- 連絡を受けた管理部門が添付ファイルを調べると、キー ロガー機能を持つウイルスと判明した。
- 管理部門より、① の標的型攻撃メールに関する注意喚起をテキスト本文のみのメールで、海外拠点を含めた幹部職員約 150 名に送った。
- 約 2 時間後に、④ の注意喚起メールを加工して、ウイルスを埋め込んだ PDF ファイルを添付した標的型攻撃メールが同じ 150 名に届いた。
- 正規の注意喚起メールと信じた約 10 名の受信者が添付ファイルを開き感染してしまった。

※「IPA テクニカル ウォッチ標的型攻撃メールの分析に関するレポート」より

この事例では、組織内に限定した業務連絡メールを加工していることから、少なくとも 1 人以上の職員のメールがすでに窃取されていたと考えられる。標的型メール攻撃は、数カ月から数年続いている場合が多く、このインシデント以前に、すでに標的型攻撃メールの被害に遭っていた職員がいた可能性がある。

変化するセキュリティの脅威への対応



愉快犯の時代

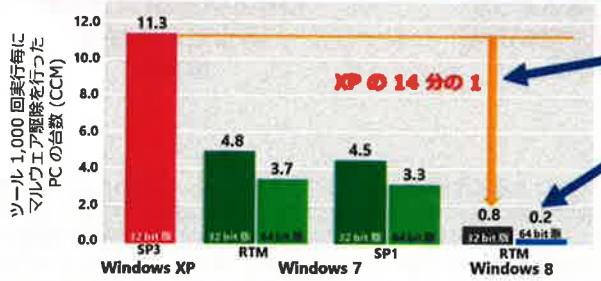
無差別に自動で感染を広めようとするウイルスで、インターネットにアクセスしただけで感染するものもあるが防御策もたてやすい。ファイアウォールや脆弱性を防ぐ更新プログラム、ウイルス対策ソフトなどで対策が可能。
(例: 2003 年のブラスター)



標的型攻撃へ変化

あたかも実際の要件のような件名のため、添付ファイルを開き、かつ、気づかないうちに感染。そこから、更に感染を広げるようなウイルスを自動的にダウンロードし、踏み台となってウイルスをまき散らすこともある。最新の Windows では、不正なプログラムを動作させない「**新しいアカウント管理**」や「**ホワイトリスト化**」を実装。また、最新の Office では、ウイルスを組み込むことが困難な「**攻撃を受けにくいファイル形式**」の採用や、万が一ウイルスが組み込まれても、システムに影響を与えずにファイルを開くことのできる「**システムとアプリケーションの分離**」の仕組みなどを導入。これらの「多層防御」により、日毎高まる脅威に対応している。

新しい Windows ほどマルウェア感染率は低い



- Windows 8 の感染率は Windows XP SP3 と比較して 14 分の 1
- 過去から一貫した傾向として、より新しいオペレーティング システム/サービス パックほど感染率は低い

※出典: マイクロソフト セキュリティ インテリジェンス レポート第 14 版

製品に関するお問い合わせは、次のインフォメーションをご利用ください。

■ インターネットホームページ **http://www.microsoft.com/ja-jp/**
■ マイクロソフト カスタマー インフォメーション センター **0120-41-6755** (9:00 ～ 17:30 土日祝日、弊社指定休業日を除きます)
■ マイクロソフト ボリューム ライセンス コールセンター **0120-737-565** (9:00 ～ 17:30 土日祝日、弊社指定休業日を除きます)

※携帯電話からでもご利用いただけます。電話番号のおかけ間違いにご注意ください。

©2013 Microsoft Corporation. All rights reserved.
＊ Microsoft、Office、Office ロゴ、Windows、Windows ロゴは、米国 Microsoft Corporation および、またはその関連会社の商標です。＊その他記載されている会社名および製品名は、各社の登録商標または商標です。＊このリーフレットの内容は、2013 年 6 月現在のものです。＊各製品の仕様、サービス内容などは予告なく変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

Microsoft
日本マイクロソフト株式会社
〒 108-0075　東京都港区港南 2-16-3 品川グランドセントラルタワー

1591-WI1

Microsoft

わかりやすい Windows XP/ Office 2003 移行シリーズ 1



Windows XP/Office 2003 をご利用のお客様へ
サポート終了のご案内

2014 年 4 月 9 日にサポートが終了します

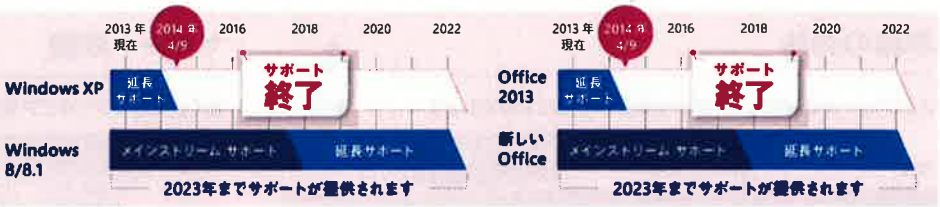


2014 年 4 月 9 日 !

マイクロソフトでは、「製品サポート ライフサイクル ポリシー」に準拠し、「メインストリーム サポート」(製品発売後最低 5 年間)、および「延長サポート」(最低 5 年間) として、最低 10 年間以上のサポートをご提供しております。Windows XP および Office 2003、Internet Explorer 6 の 3 製品については、お客様のお声にお応えして期間を延長して 12 年間のサポートを提供してまいりましたが、2014 年 4 月 9 日 (日本時間) をもって、このサポート期間が終了となります。

更新プログラムなど、すべてのサポート サービスを受けることができません

サポート提供期間には、問い合わせや新機能のリクエスト、製品発売後に見つかった不具合の修正など、有償/無償のさまざまなサポート サービスを提供しております。サポート終了後は、これらすべてのサービスを受けることができません。



サポートが終了する前に確認しておきたい 3 つのこと

Q サポートが終了すると いったい何が起こるのですか?

A 更新プログラムなどの重要なサポート サービスが提供されなくなります。

サポート期間の終了により、すべてのサポート サービスの提供が終了となります。更新プログラムは提供されないため、これまでよりもリスクが高くなります。問い合わせ対応や情報提供も終了するため、問題が発生しても迅速な対処が行えません。

脆弱性をついたマルウェア攻撃
更新プログラムの提供が終了し、新しく発見された脆弱性を修正できないため攻撃リスクが高まります。

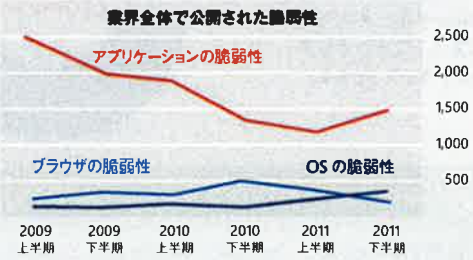
問題発生時の対応遅れ
問い合わせ対応や技術情報の提供も終了し、迅速な対応が困難になる場合があります。

関連製品のサポート終了
各メーカーによるウイルス定義やドライバーの提供も終了する可能性があります。

Q サポート終了後は Windows XP と Office 2003 を使用できないの?

A 使用できないことはありません。
ただし、ウイルス感染のリスクは以前よりも格段に高まります。

サポートの終了した製品をご使用になると、ウイルスに感染したり、踏み台として利用されたりする危険性が高まります。標的型攻撃ではアプリが利用されることも多く、OS はもちろん、Office などのアプリも、更新プログラムの提供されない製品を利用することは、リスクが高いと言えます。



Q どれに移行すれば、安心して利用できるのだろうか?

A Windows 8 と新しい Office をお勧めします。いますぐ移行をご検討ください。

Windows 8.1 ではビジネス ユーザー向けの機能が強化されているため、安全、快適にパソコンをご利用いただけます。さらに、Windows 8 搭載の最新 PC は、Windows XP 搭載 PC と比較して、デスクトップ PC なら約 50%、ノート PC なら 30% も消費電力を削減。同じ Windows でも節電対策に大きな差が出ます。

Windows + Office

最新ソフトウェア環境と パートナーに関する情報は裏面をご参照ください。

Windows XP/Office 2003 サポート終了ご相談窓口



お問い合わせはこちらから
[受付時間] 9:00 ～ 17:00
0120-023-999

安全、快適にパソコンを利用するために、最新版への移行をお勧めします

安全、快適にパソコンをご利用いただくためには、最新ソフトウェアをおすすめします。
日々進化している悪意ある攻撃に対するセキュリティの強化はもちろん、
最新テクノロジの活用によりビジネスの競争力強化も実現が可能です。



終了するサービスの確認

更新プログラムや問い合わせ対応など、すべてのサービスが終了します

サポート項目	メインストリーム サポート	延長 サポート	サポート終了後	オンライン セルフ ヘルプ サポート
仕様変更、新機能のリクエスト	○	×	×	マイクロソフトのオンライン上にあるリソースを利用し、マイクロソフトに直接コンタクトを取る必要がなく、すばやく問題を可決することができます。
セキュリティ更新プログラム サポート	○	○	×	
セキュリティ関連以外の修正プログラム作成の新規リクエスト	○	企業向けの一部のみ	×	
無償サポート ライセンス、ライセンス プログラム、およびその他の無償サポート	○	×	×	
有償サポート インシデント サポート時間制サポート	○	○	×	
サポート対象の製品カテゴリ	全製品	ビジネス開発製品のみ	全製品	全製品

安全、快適にパソコンをご利用いただくためには、いまから移行準備が必要です。スケジュールに余裕をもって計画し、約 10 年先までサポート期間が継続する最新のソフトウェアをご活用ください。

準備の開始

スケジュールを確認し、いまから移行準備をはじめましょう



サポート期間

長く使えるソフトウェア環境なら、最新版が安心です

サポート期間	Windows 8	Windows 7	Windows Vista	Office 2013	Office 2010	Office 2007
メインストリーム	2018 年 1 月 9 日	2015 年 1 月 13 日	2012 年 4 月 14 日	2018 年 4 月 10 日	2015 年 10 月 13 日	2012 年 4 月 10 日
延長	2023 年 1 月 10 日	2020 年 1 月 14 日	2017 年 4 月 11 日	2023 年 4 月 11 日	2020 年 4 月 11 日	2017 年 4 月 11 日

Office の移行先には、新しい選択肢としてクラウド サービスもあります。ご検討ください

1. 予算内でグループウェアもついてくる

Office 365 では、電子メール、予定、電子会議、情報共有と分析などのグループウェアも活用できます。さまざまなデバイスを活用し、最新の Office ドキュメントに、事実上どこからでも安全にアクセスできます。



2. クラウドの時代にいますぐ対応

Office 365 では、メールだけでなく、文書などのファイルもクラウドに保存可能に。信頼性の高いマイクロソフトのクラウド ストレージなら安心してお使いいただけます。さらに、これまでよりも簡単に、いつでもどこでも情報共有と共同作業を促進できるようになります。

3. 5 台までインストール可能

オフィスの PC のほか、外出時のノート PC、個人所有のタブレット、自宅のパソコンなど、1 ユーザーで Office を 5 台までインストールできます。



今すぐ自社の環境チェックし、移行の計画をお願い申し上げます!

1 まずはチェック!



「Windows XP は何台あるか?」、「Office のバージョンは何か?」など、まずは自社の環境をご確認いただき、移行計画をイメージされてください。「わかりやすい Windows XP/Office 2003 移行シリーズ」の、「③チェックシートの活用」などがお役立ていただけます。

【わかりやすい Windows XP/Office 2003 移行シリーズ】 http://aka.ms/smbeos

2 困ったときはパートナーへ!



最適な購入方法や、アプリの改修など移行に際するお悩みは、是非お近くの移行支援パートナー様までご連絡ください!

【Windows XP/Office 2003 移行サービス提供中のパートナー一覧】 http://aka.ms/ikopartner

※ もちろん、サポート終了ご相談窓口 (チラシ裏面上部に掲載) でもご相談を承っております。

3 お得なキャンペーンもご利用ください!

PC や Office をスムーズに移行していただくために、お得なキャンペーンを多数ご用意しています。是非内容をご確認いただき、ご活用ください!

【中堅中小企業様向けキャンペーン一覧】 http://aka.ms/smbcpn

＊記載されている、会社名、製品名、ロゴ等は、各社の登録商標または商標です。
＊製品の仕様は、予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

製品に関するお問い合わせは、次のインフォメーションをご利用ください。
■インターネット ホームページ http://www.microsoft.com/ja-jp/
■マイクロソフト カスタマー インフォメーション センター 0120-41-6755
(9:00～17:30 土日祝日、弊社指定休業日を除きます)
■マイクロソフト ボリューム ライセンス コールセンター 0120-737-565
(9:00～17:30 土日祝日、弊社指定休業日を除きます)
※電話番号のおかけ間違いにご注意ください。

ご購入に関するお問い合わせは、マイクロソフト認定パートナーへ。
■マイクロソフト認定パートナー http://www.microsoft.com/ja-jp/partner/

Microsoft
日本マイクロソフト株式会社
〒108-0075 東京都港区港南 2-16-3 品川グランドセントラルタワー

1725-NOC1

Microsoft

わかりやすい Windows XP/ Office 2003 移行シリーズ 2



サポート終了による影響をまだご存知でないお客様へ
セキュリティ リスクに関するご説明

セキュリティ事故は経済的な損失に加えて、企業の信用失墜にも繋がる危険性があります



セキュリティの脅威は日々進化しており、攻撃手法も変化を続けています。感染を広めようとするマルウェアは、ソフトウェアやネットワーク上のセキュリティ ホールを利用し、内部侵入を試みます。セキュリティ更新は、このような脅威からソフトウェアを守る修正プログラム。セキュリティ更新の提供が終了してしまうと、脆弱性の修復ができなくなり、サイバー攻撃の標的となるリスクがあります。

サポート終了予定のソフトウェアから 移行をお勧めする理由

ウイルス対策ソフトやファイアウォールなどは重要なセキュリティ対策ですが、更新プログラムとは防御の対象が異なります。ウイルスによる攻撃はサポート終了を待ち、密かに攻撃を開始。感染した PC は組織内だけでなく、取引先にまで被害がおよぶケースもあり、セキュリティ事故の多くは、移行コストよりも甚大な経済的損失につながります。

▶ウイルス感染により、取引先にまで被害がおよぶケースの例



Windows XP/Office 2003 を使い続ける前に確認しておきたい、3 つのポイント

Q ウイルス対策ソフトなどを使用していれば安全でしょう?

A ウイルス対策ソフトなどは更新プログラムとは防御の対象が異なります。

ソフトウェアを建物にたとえるなら、ウイルス対策ソフトは門番です。門番が捕まえられない攻撃者が増加しており、建物 (ソフトウェア自体) の修繕が必要です。Windows/Office に脆弱性があれば、すぐに修正が必要。ウイルス対策ソフトのサポートでは、Windows/Office の更新は行えません。

偽装や外部への誘導など巧妙化する手口

ウイルス対策ソフトやファイアウォールを掻い潜る、偽装や外部サイト誘導など、感染の手口はより巧妙になっています。

更新プログラムを開発できるのは提供元だけ

サード パーティ製品が Windows XP/Office 2003 のサポートを続けても更新プログラムの開発を行うことはできません。

Q インターネットに接続しなければリスクもないのでは?

A インターネット非接続でもシンクライアントでもセキュリティ リスクはあります。

近年、USB 経由で脅威に晒されるケースも増加。インターネットに接続していなくても、リスクはなくなりません。シンクライアントも同様に、仮想 OS 上で実行している、以前のソフトウェア環境が標的や踏み台になる可能性があります。

感染リスクのある USB 周辺機器

インターネットに接続していない PC でも USB 経由でマルウェアが侵入するケースもあります。

ハード ディスク (HDD) ではなく仮想 OS を狙うマルウェア

以前のウイルスは HDD を標的にしていましたが、現在は OS が標的。HDD のないシンクライアントも危険です。

Q 最新の Windows と Office なら本当に安全なのだろうか?

A 現時点で最も安心で攻撃を受けにくいのは Windows 8 と新しい Office です。

最新のソフトウェア環境では既知の脆弱性が修正済みです。より攻撃を受けにくいよう改善も施されており、もしマルウェアの組込まれた文書を開いても、システム自体に影響を及ぼさないなど、さまざまなセキュリティ機能で多層防御が実現されています。



Windows Office

- 新しいアカウント管理
- ホワイトリスト化
- 更なる攻撃抑止
- 攻撃を受けにくいファイル形式
- システムとアプリケーションの分離
- アプリケーションの実行環境の分離独立

Windows 8 と新しい Office のセキュリティ機能の詳細は裏面をご確認ください。

Windows XP/Office 2003 サポート終了ご相談窓口



お問い合わせはこちらから
[受付時間] 9:00 ～ 17:00
0120-023-999

攻撃を受けにくい最新の Windows と Office なら、安心してご利用いただけます

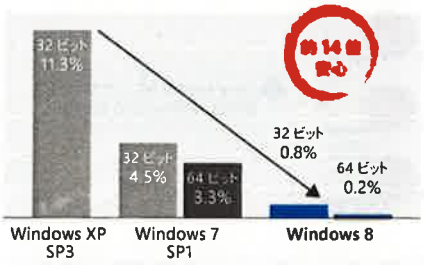
最新の Windows と Office では、お客様がこれまでご利用いただいていた PC に
最新のセキュリティ機能を提供します。セキュリティ リスクを大幅に低減できるとともに、
快適にお使いいただくための新機能も搭載。
最新の Windows と Office の安心と快適さを、ぜひご活用ください。



より安全に

ソフトウェアが新しいほど低い マルウェア感染率

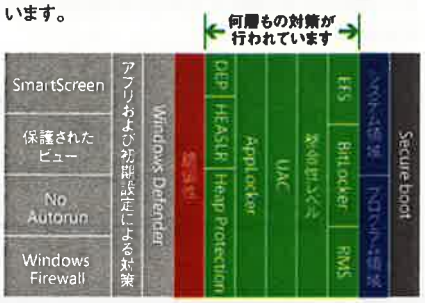
いま最も安心な OS は、Windows 8 です。マルウェアの感染率は、32 ビット版で 0.8% (64 ビット版で 0.2%)。XP と比較すると、その差は 14 倍。新しい Office も攻撃を受けにくいファイル形式とアプリケーション構造になっているほか、万一の情報漏えいを防ぐ機能もあります。



さらに多層防御に

ファイアウォールやアンチウイルスでも対応できない脅威をブロック

最新のソフトウェアでは、多層防御と構造的な対策が施されています。たとえば、Windows 8/8.1 では脆弱性とシステム領域やプログラム領域の間に何層もの対策が行われているため、悪意のあるコードが簡単に到達できない仕組みに改善されています。



より長期間続くサポート

更新プログラムなどのサービスを より長期間利用可能

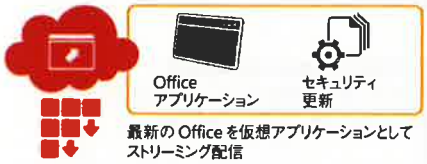
サポート期間がより長期間継続する新しいソフトウェアなら、安心してご利用いただけます。更新プログラムの提供や問い合わせ対応など、すべてのサービスが長く活用できるだけでなく、日々進化する悪意ある攻撃に対するセキュリティの強化も行われています。

	Windows 8	Windows 7	Windows Vista	Office 2013	Office 2010	Office 2007
メインストリーム サポート提供期間	2018 年 1月9日	2015 年 1月13日	2012 年 4月14日	2018 年 4月10日	2015 年 10月13日	2012 年 4月10日
延長サポート提供期間	2023 年 1月10日	2020 年 1月14日	2017 年 4月11日	2023 年 4月11日	2020 年 10月13日	2017 年 4月11日

Office 365 なら、さらに安心して新しい Office をご利用いただけます

1. いつでも最新の Office を提供

Office 365 に含まれている Office アプリなら、新しい Office と更新プログラムをパッケージ化し、仮想アプリケーションとしてクラウド上から配信。更新プログラムは提供されるたびに配信されるため、いつでも最新の Office を利用できます。



2. 万全なセキュリティ対策とサポート体制

Office 365 のメールは、アンチウイルス/アンチスパム など、万全なセキュリティ対策を施したマイクロソフトのクラウド データ センターが大切なデータをお預かりします。無制限の 24 時間 × 365 日の電話サポートもご利用いただけるため、安心です。



3. 予算内でグループウェアもついてくる

Office 365 では、電子メール、予定、電子会議、情報共有と分析などのグループウェアも活用できます。さまざまなデバイスを活用し、最新の Office ドキュメントに、事実上どこからでも安全にアクセスできます。



今すぐ自社の環境チェックし、移行の計画をお願い申し上げます!

1 まずはチェック!



「Windows XP は何台あるか?」、「Office のバージョンは何か?」など、まずは自社の環境をご確認いただき、移行計画をイメージされてください。「わかりやすい Windows XP/Office 2003 移行シリーズ」の、「③チェックシートの活用」などがお役立ていただけます。

【わかりやすい Windows XP/Office 2003 移行シリーズ】 http://aka.ms/smbeos

2 困ったときは パートナーへ!



最適な購入方法や、アプリの改修など移行に際するお悩みは、
是非お近くの移行支援パートナー様までご連絡ください!

【Windows XP/Office 2003 移行サービス提供中のパートナー一覧】 http://aka.ms/ikopartner

※ もちろん、サポート終了ご相談窓口 (チラシ裏面上部に掲載) でもご相談を承っております。

3 お得な キャンペーンも ご利用ください!

PC や Office をスムーズに移行していただくために、お得なキャンペーンを多数ご用意しています。
是非内容をご確認いただき、ご活用ください!

【中堅中小企業様向けキャンペーン一覧】 http://aka.ms/smbcpn

＊記載されている、会社名、製品名、ロゴ等は、各社の登録商標または商標です。
＊製品の仕様は、予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

製品に関するお問い合わせは、次のインフォメーションをご利用ください。
■ インターネット ホームページ http://www.microsoft.com/ja-jp/
■ マイクロソフト カスタマー インフォメーションセンター 0120-41-6755
(9:00～17:30 土日祝日、弊社指定休業日を除きます)
■ マイクロソフト ボリューム ライセンス コールセンター 0120-737-565
(9:00～17:30 土日祝日、弊社指定休業日を除きます)
※電話番号のおかけ間違いにご注意ください。

ご購入に関するお問い合わせは、マイクロソフト認定パートナーへ。
■ マイクロソフト認定パートナー http://www.microsoft.com/ja-jp/partner/

Microsoft

日本マイクロソフト株式会社
〒108-0075 東京都港区港南 2-16-3 品川グランドセントラルタワー

1726-NOC1

Microsoft

わかりやすい Windows XP/ Office 2003 移行シリーズ 3



何から開始したらよいか確認したいとお考えのお客様へ
チェックシートの活用

スムーズな移行作業を実現するためには、
正確な環境の確認が重要です。
現状を把握し、**新しい環境の要望**をまとめることで、
必要な移行作業、トレーニングやサポート、予算
などを含めた、綿密な計画を立案できます。
このチェックシートは、移行イメージを簡単に把握するためのものです。移行計画の一歩としてご活用ください。

移行作業/項目の確認用チェックシート

チェック	項目	メモ	チェックがつかなかった	備考
現状の環境認識	各項目の現在の環境を認識できている			
☐	PC ハードウェア	● 総数: 台 ● 移行対象: 台	● 個別: ユーザーごとに台数確認 ● 一括: System Center などの構成管理ソリューション ※1	
☐	Office アプリ	● 総数: 台 ● 移行対象: 台	● 個別: アップグレード アシスタント ● 一括: System Center などの構成管理ソリューション ※1	
☐	アプリ (Office 以外)	● ウイルス対策ソフト: 台 ● PDF リーダー: 台	● 一括: System Center などの構成管理ソリューション ※1	
☐	業務アプリ	● 業務用カスタム アプリの有無:	● 個別: アップグレード アシスタント ● 一括: System Center などの構成管理ソリューション ※1	
☐	周辺機器	● 機器の種類:	● 個別: アップグレード アシスタント ● 一括: System Center などの構成管理ソリューション ※1	
☐	データのバックアップ	● メール データ: ● ローカル ドキュメント: ● ユーザー設定:		
新環境計画	各項目の移行後の環境が計画できている			
☐	PC ハードウェア	● 新規購入: 台 ● アップグレード: 台 ● OS のエディション/バージョン:		
☐	Office アプリ	● 新規購入: 台 ● アップグレード: 台 ● Office のエディション/バージョン:		プレインストール版はご購入いただいた PC でのみ使用でき、ライセンスの移管はできません。ボリューム ライセンスおよびパッケージ版は、メイン PC 1 台のほかに、モバイル デバイス 1 台へのインストールが可能。Office 365 で提供される新しい Office はユーザーごとに 5 台までインストールすることが可能です。
☐	アプリ (Office 以外)	アプリの互換性の有無 ● 互換性あり (移行対象): ● 互換性なし (買替対象):	● Application Compatibility Toolkit ※2 ● 互換性センター ※3	ウイルス対策ソフトと PDF リーダーは、Windows 8/8.1 に搭載されています。
☐	業務アプリ	業務用カスタム アプリの互換性の有無 ● 互換性あり (移行対象): ● 互換性なし (改修対象):	● Application Compatibility Toolkit ※2	
☐	周辺機器	周辺機器の互換性の有無 ● 互換性あり (移行対象): ● 互換性なし (買替対象):	● 互換性センター ※3	
☐	データ	Office ドキュメントの互換性の有無 ● 互換性あり (移行対象): ● 互換性なし (改修対象):	● Office テレメトリ ダッシュボード ※4	
移行方法	各項目の移行/導入方法を決定 (認識) している			
☐	PC と OS	● PC の購入: ● OS のインストール:		
☐	Office アプリ	● Office の展開:		
☐	アプリ (Office 以外)	● アプリ導入/設定:		
☐	業務アプリ	● アプリの配布:		
☐	周辺機器	● ドライバーの配布:		
☐	データ	● データ移行:	● 個別: Windows 転送ツール ● 一括: System Center などの構成管理ソリューション ※1	
トレーニング/管理/サポート	新環境の各項目の計画を立案している			
☐	新環境の ユーザートレーニング	● PC (OS): ● Office: ● その他:		
☐	新環境の統合管理方法	● PC (OS): ● Office: ● その他:		
☐	新環境のサポート	● PC (OS): ● Office: ● その他:		
稟議/予算				
☐	移行内容について決裁者の説得ができている		● 稟議書テンプレート	
☐	移行用の予算が確保できている		● 移行促進キャンペーン ※5 ● PC 導入支援キャンペーン ※6	

※1 System Center では、組織レベルで構成管理情報を取得し、OS 設定やアプリ配布など、クライアントの統合管理を実現できます。
詳しくは「わかりやすい Windows XP/Office 2003 移行シリーズ⑤」をご確認ください。

※2 Application Compatibility Toolkit は、Windows アプリのインベントリを収集し、互換性問題の検証と対策を提示します。
詳しくは「わかりやすい Windows XP/Office 2003 移行シリーズ⑤」をご確認ください。

※3 互換性センターでは、Windows 8 の互換性情報を周辺機器/ソフトウェアの製品名で検索できます。
詳しくは「わかりやすい Windows XP/Office 2003 移行シリーズ⑤」をご確認ください。

※4 Office テレメトリ ダッシュボードは、Office の利用状況、利用時のエラー情報、エラーの原因を収集し、レポートします。
詳しくは「わかりやすい Windows XP/Office 2003 移行シリーズ⑤」をご確認ください。

※5 移行促進キャンペーンでは、最新版の Windows と Office へアップグレードしたい方へ、キャンペーン期間中は最大 20% の割引価格でソフトウェアをご提供します。
詳しくは「わかりやすい Windows XP/Office 2003 移行シリーズ⑥」をご確認ください。

※6 PC 導入支援キャンペーンでは、最新版の Windows と Office が搭載された PC を、サポート終了直前の今だけ、最大 7 か月の支払延期、分割でのお支払い、分割金利ゼロでご提供します。
詳しくは「わかりやすい Windows XP/Office 2003 移行シリーズ⑥」をご確認ください。

Windows XP/Office 2003 サポート終了ご相談窓口

お問い合わせはこちらから
[受付時間] 9:00 ～ 17:00

0120-023-999



移行作業/項目の確認用チェックシートの入力例

チェック	項目	メモ
現状の環境把握	各項目の現在の環境を認識できている	
☑	PC ハードウェア	● 総数: 15 台 ● 移行対象: 15 台
☑	Office アプリ	● 総数: 15 台 ● 移行対象: 15 台
☑	アプリ (Office 以外)	● ウイルス対策ソフト: 15 台 ● PDF リーダー: 15 台
☑	業務アプリ	● 業務用カスタム アプリの有無: 無し
☑	周辺機器	● 機器の種類: プリンター、NIC
☑	データのバックアップ	● メール データ: 転送ツール ● ローカル ドキュメント: 転送ツール ● ユーザー設定: 転送ツール
新環境計画	各項目の移行後の環境が計画できている	
☑	PC ハードウェア	● 新規購入: 10 台 ● アップグレード: 5 台 ● OS のエディション/バージョン: Windows 8.1
☑	Office アプリ	● 新規購入: 10 台 ● アップグレード: 5 台 ● Office のエディション/バージョン: Office 365 ProPlus
☑	アプリ (Office 以外)	アプリの互換性の有無 ● 互換性あり (移行対象): 個人用ソフトウェアのみ ● 互換性なし (買替対象): ウイルス対策、PDF リーダー、メール ソフトは Windows /Office 標準に
☑	業務アプリ	業務用カスタム アプリの互換性の有無 ● 互換性あり (移行対象): 無し ● 互換性なし (改修対象): 改修まで XP モードで使用

右上に続く

続き

☑	周辺機器	周辺機器の互換性の有無 ● 互換性あり (移行対象): プリンター、NIC ● 互換性なし (買替対象): 無し
☑	データ	Office ドキュメントの互換性の有無 ● 互換性あり (移行対象): すべて ● 互換性なし (改修対象): 無し
移行方法	各項目の移行/導入方法を決定 (認識) している	
☑	PC と OS	● PC の購入: ● OS のインストール: プレインストール
☑	Office アプリ	● Office の展開: Office 365 クイック実行
☑	アプリ (Office 以外)	● アプリ導入/設定: Windows Intune
☑	業務アプリ	● アプリの配布: Windows Intune
☑	周辺機器	● ドライバーの配布: Windows Update
☑	データ	● データ移行: 転送ツール
トレーニング/管理/サポート	新環境の各項目の計画を立案している	
☑	新環境の ユーザートレーニング	● PC (OS): ● Office: ● その他: 営業部門と月内に検討
☑	新環境の統合管理方法	● PC (OS): ● Office: ● その他: Windows Intune
☑	新環境のサポート	● PC (OS): ● Office: ● その他: Windows Intune
承認/予算		
☑	移行内容について決裁者の 説得ができている	
☑	移行用の予算が確保できている	PC 購入支援キャンペーンを利用して支払いを来年度に

Office 365 なら、新しい Office をスムーズにご導入いただけます

1. 5 台までインストール可能

オフィスの PC のほか、外出時のノート PC、個人所有のタブレット、自宅のパソコンなど、1 ユーザーで Office を 5 台までインストールできます。



2. バージョンの共存環境が可能

Office 365 は仮想化アプリケーションが配信されるため、旧バージョンとの共存が可能です。ファイルの改修を行うまでの期間など、一時的に以前のバージョンの Office と Office 365 ProPlus を同じ PC 上で使用することができます。



アプリケーションと構成ファイルをパッケージ化して配信されるため、バージョンの競合を回避

※ Windows 8 上での Office 2003 使用はサポートされておりません。

3. 予算内でグループウェアもついてくる

Office 365 では、電子メール、予定、電子会議、情報共有と分析などのグループウェアも活用できます。さまざまなデバイスを活用し、最新の Office ドキュメントに、事実上どこからでも安全にアクセスできます。



今すぐ自社の環境チェックし、移行の計画をお願い申し上げます!

1 まずはチェック!



「Windows XP は何台あるか?」、「Office のバージョンは何か?」など、まずは自社の環境をご確認いただき、移行計画をイメージされてください。「わかりやすい Windows XP/Office 2003 移行シリーズ」の、「③チェックシートの活用」などがお役立ていただけます。

【わかりやすい Windows XP/Office 2003 移行シリーズ】 http://aka.ms/smbeos

2 困ったときは パートナーへ!



最適な購入方法や、アプリの改修など移行に際するお悩みは、是非お近くの移行支援パートナー様までご連絡ください!

【Windows XP/Office 2003 移行サービス提供中のパートナー一覧】 http://aka.ms/ikopartner

※ もちろん、サポート終了ご相談窓口 (チラシ裏面上部に掲載) でもご相談を承っております。

3 お得な キャンペーンも ご利用ください!

PC や Office をスムーズに移行していただくために、お得なキャンペーンを多数ご用意しています。是非内容をご確認いただき、ご活用ください!

【中堅中小企業様向けキャンペーン一覧】 http://aka.ms/smbcpn

* 記載されている、会社名、製品名、ロゴ等は、各社の登録商標または商標です。
* 製品の仕様は、予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

製品に関するお問い合わせは、次のインフォメーションをご利用ください。
■インターネット ホームページ http://www.microsoft.com/ja-jp/
■マイクロソフト カスタマー インフォメーション センター 0120-41-6755
(9:00～17:30 土日祝日、弊社指定休業日を除きます)
■マイクロソフト ボリューム ライセンス コールセンター 0120-737-565
(9:00～17:30 土日祝日、弊社指定休業日を除きます)
※電話番号のおかけ間違いにご注意ください。

ご購入に関するお問い合わせは、マイクロソフト認定パートナーへ。
■マイクロソフト認定パートナー http://www.microsoft.com/ja-jp/partner/

Microsoft

日本マイクロソフト株式会社
〒108-0075 東京都港区港南 2-16-3 品川グランドセントラルタワー

1727-NOC1

Microsoft

わかりやすい Windows XP/ Office 2003 移行シリーズ 4



いよいよ移行をはじめたいとご検討のお客様へ
移行ステップのご案内

移行ステップは大きく分けて 4 つの流れです

新しいソフトウェア環境が整えば、安心して仕事をこなせるはず。操作性が大きく向上した Windows と Office を活用するのはわくわくする出来事です。一方で、使い慣れたアプリやファイルが利用できなくては大変なことに。ユーザー プロファイル、データ、アプリ、この 3 つの現状を把握し、どのように移行するかで、計画の良し悪しは決まります。移行項目を整理し、ユーザー自身ができる作業と IT 管理者やパートナーが必要な作業を整理することが重要です。



ツールと情報サイト活用し、ユーザーご自身が行える作業、IT 管理者/パートナーが必要な作業を切り分けましょう

Windows と Office には、スムーズな移行をサポートするツールや情報サイトが用意されています。移行項目の確認、検証、稟議、実施の各フェーズにおいて、ツールや情報サイトを活用することでユーザーご自身が行える作業が多くあります。業務アプリ、共通設定、および共有機器などの移行をされる場合、または自動展開を計画されている場合には IT 管理者やパートナーに依頼し、綿密な移行を計画しましょう。



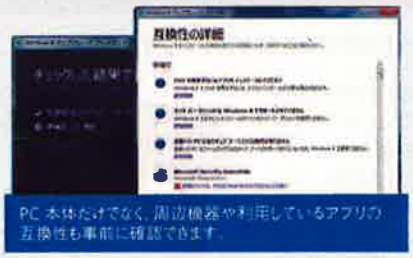
ユーザーご自身がいますぐ始められる、3 つの移行ポイント

Q いま使っている PC やソフトウェアはそのままアップグレードできるの?

A アップグレード アシスタントで互換性を事前確認できます。

現在ご利用の PC をアップグレードされる方は、アップグレード アシスタントをダウンロードして実行するだけで、簡単に Windows 8 が実行可能かどうかを確認できます。

http://windows.microsoft.com/ja-jp/windows-8/windows-8/upgrade-to-windows-8



Q 周辺機器やソフトウェアも新しい PC で利用したい...

A 互換性センターで事前に調査しておきましょう。

周辺機器/ソフトウェアの製品情報を入力して検索するだけで、Windows 8 に対応しているかどうかを確認。ドライバーや更新プログラムなどのダウンロードも取得できます。

http://www.microsoft.com/ja-jp/windows/compatibility/CompatCenter

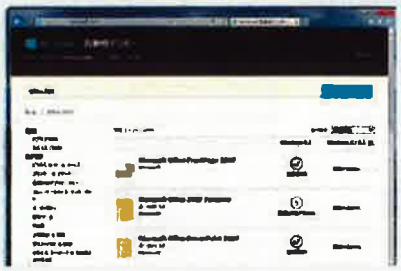


Q OS やブラウザーの設定、メールは新しい環境にコピーできるの?

A Windows 転送ツールを使えば簡単にコピーできます。

個人の設定、Windows Live メール、ブラウザーのお気に入り、ファイルとフォルダー (ドキュメント、音楽、ビデオ、画像など) は、ネットワークや USB 経由で簡単に移行できます。

http://windows.microsoft.com/ja-jp/windows-8/transfer-files-settings-another-pc



Windows XP/Office 2003 サポート終了ご相談窓口



お問い合わせはこちらから
[受付時間] 9:00 ～ 17:00

0120-023-999

IT 管理者やパートナーなら、共通項目も、安全でスムースな移行を実現できます

移行作業はユーザー単位でも行えますが、全社または部門単位での移行を行えば、共通項目や設定を効率よく展開できます。マイクロソフトでは、移行項目の確認、検証、稟議、実施の各フェーズにおいて、移行を支援するツールと情報を提供。移行支援パートナーのご紹介も行っております。



確認

移行チェック シートを ご提供

移行チェックシート

チェックを行うだけで、移行作業の必要項目を確認できます。

わかりやすい Windows XP/ Office 2003 移行シリーズ③ を参照



検証

インベントリ収集/互換性検証ツールで 効率よく移行を計画

Application Compatibility Toolkit

Windows アプリの インベントリ収集を行い、互換性問題の評価が 行えます。

テレメトリダッシュボード

Office ファイルの インベントリ収集を行い、互換性問題の評価が 行えます。

わかりやすい Windows XP/Office 2003 移行シリーズ⑤ を参照



稟議

稟議書テンプレートを ご提供

稟議書テンプレート

裏付けのある稟議書作成に、すぐに役立つテンプレートをご提供いたします。

わかりやすい Windows XP/ Office 2003 移行シリーズ⑨ を参照



実施

ポリシー ベースの 展開ソリューション

構成管理ソリューション

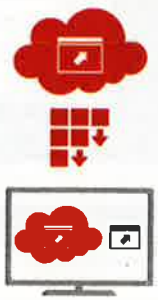
System Center では 組織レベルでの OS 設定や アプリ配布など、クライアントの 統合管理を実現できます。

http://www.microsoft.com/ ja-jp/server-cloud/ を参照

Office 365 なら、さらに安心して新しい Office をご利用いただけます

1. クイック実行できる Office アプリ

Office 365 で提供される Office アプリは各モジュールに優先順位をつけてストリーミング配信。インストール途中でもアプリケーションを起動して、すぐに Office を活用できます。



2. 5 台までインストール可能

オフィスの PC のほか、外出時のノート PC、個人所有のタブレット、自宅のパソコンなど、1 ユーザーで Office を 5 台までインストールできます。



3. 予算内でグループウェアもついてくる

Office 365 では、電子メール、予定、電子会議、情報共有と分析などのグループウェアも活用できます。さまざまなデバイスを活用し、最新の Office ドキュメントに、事実上どこからでも安全にアクセスできます。



今すぐ自社の環境チェックし、移行の計画をお願い申し上げます!

1 まずはチェック!



「Windows XP は何台あるか?」、「Office のバージョンは何か?」など、まずは自社の環境をご確認いただき、移行計画をイメージされてください。「わかりやすい Windows XP/Office 2003 移行シリーズ」の、「③チェックシートの活用」などがお役立ていただけます。

【わかりやすい Windows XP/Office 2003 移行シリーズ】 http://aka.ms/smbeos

2 困ったときは パートナーへ!

最適な購入方法や、アプリの改修など移行に際するお悩みは、是非お近くの移行支援パートナー様までご連絡ください!

【Windows XP/Office 2003 移行サービス提供中のパートナー一覧】 http://aka.ms/ikopartner

※ もちろん、サポート終了ご相談窓口 (チラシ裏面上部に掲載) でもご相談を承っております。

3 お得な キャンペーンも ご利用ください!

PC や Office をスムーズに移行していただくために、お得なキャンペーンを多数ご用意しています。是非内容をご確認いただき、ご活用ください!

【中堅中小企業様向けキャンペーン一覧】 http://aka.ms/smbcpn

* 記載されている、会社名、製品名、ロゴ等は、各社の登録商標または商標です。
* 製品の仕様は、予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

製品に関するお問い合わせは、次のインフォメーションをご利用ください。
■インターネット ホームページ http://www.microsoft.com/ja-jp/
■マイクロソフト カスタマー インフォメーションセンター 0120-41-6755
(9:00～17:30 土日祝日、弊社指定休業日を除きます)
■マイクロソフト ボリューム ライセンス コールセンター 0120-737-565
(9:00～17:30 土日祝日、弊社指定休業日を除きます)
※電話番号のおかけ間違いにご注意ください。

ご購入に関するお問い合わせは、マイクロソフト認定パートナーへ。
■マイクロソフト認定パートナー http://www.microsoft.com/ja-jp/partner/

Microsoft

日本マイクロソフト株式会社
〒108-0075 東京都港区港南 2-16-3 品川グランドセントラルタワー

1728-NOC1

Microsoft

わかりやすい Windows XP/ Office 2003 移行シリーズ 5



アプリやデータを有効活用できるか不安をお持ちのお客様へ

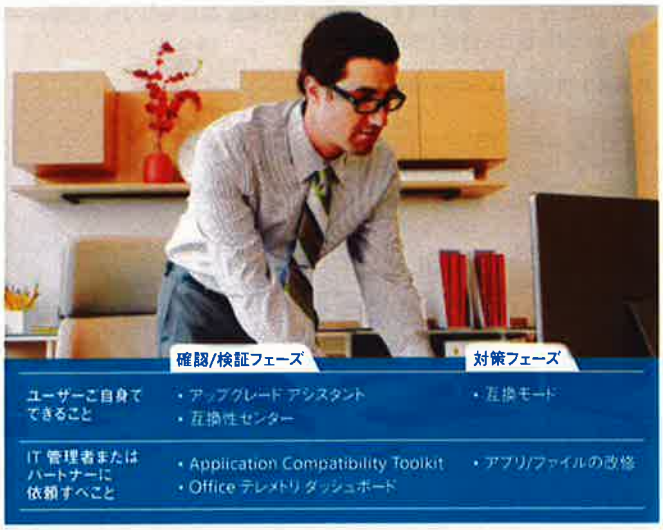
互換性対策/ツールのご紹介

IT 管理者に頼らなくてもここまでできる、互換性の検証と対策

IT 資産の有効活用で最も重要な作業は確認と検証です。PC と周辺機器のドライバー、ソフトウェア、そして、業務用のカスタム アプリとファイル。これらを洗い出し、継続利用できるかを調査する工程を行っておけば、互換性対策が必要になる要素を明確化し、改修に投資すべきか、リプレースまたは廃棄すべきかを判断できます。マイクロソフトでは、新しい Windows と Office へのスムーズな移行をサポートするために、ツールと情報サイトをご提供しています。

互換性を確認できるツールとサイト、以前のバージョンのまま一時利用できるモード

現在、ご利用の PC のアップグレードをご検討の場合には、アップグレード アシスタントを実行するだけで、ハードウェア/ソフトウェアの互換性をチェックできます。PC のリプレース (入れ替え) を予定されている場合には、互換性センターで周辺機器とソフトウェアを検索することで、対応状況と対策を確認できます。また、以前のバージョンで利用しているカスタム アプリとファイルは、互換モードで一時的に利用を継続こともも可能。新しい Office 365 ではバージョンの共存インストールが可能なため、移行予定のファイルが対応するバージョンと一時的に共存して使用することもできます。



まずはユーザーご自身で始めましょう、互換性に関する 3 つのポイント

Q 使用中の PC がそのままアップグレードできるか心配...

A アップグレード アシスタントで互換性を事前確認できます。

現在ご利用の PC をアップグレードされる方は、アップグレード アシスタントをダウンロードして実行するだけで、簡単に Windows 8 が実行可能かどうかを確認できます。



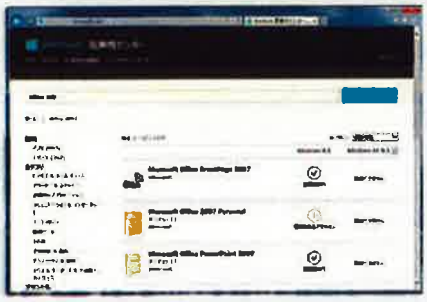
PC 本体だけでなく、周辺機器や利用しているアプリの互換性も事前に確認できます。

http://windows.microsoft.com/ja-jp/windows-8/windows-8/upgrade-to-windows-8

Q PC の入れ替えする場合には対応状況を確認できないの?

A 互換性センターで対応ソフトウェアと周辺機器をご確認ください。

周辺機器/ソフトウェアの製品情報を入力して検索するだけで、Windows 8 に対応しているかどうかを確認。ドライバー、更新プログラム、およびダウンロードも取得できます。



http://www.microsoft.com/ja-jp/windows/compatibility/CompatCenter

Q 以前のバージョンのアプリをそのまま利用できるの?

A 互換モードなら以前のバージョン対応アプリやファイルを一時利用できます。

Windows XP などで利用していたアプリは、互換性のトラブルシューティング ツールで問題を検出し、互換モードで実行できます。Office の互換モードで、以前のファイル形式の編集する際には、新機能を使用することができないため、文書のレイアウトも保持されます。



Windows XP/Office 2003 サポート終了ご相談窓口



お問い合わせはこちらから
[受付時間] 9:00 ～ 17:00
0120-023-999

IT 管理者やパートナーでは、組織レベルで互換性検証と対策が行えます

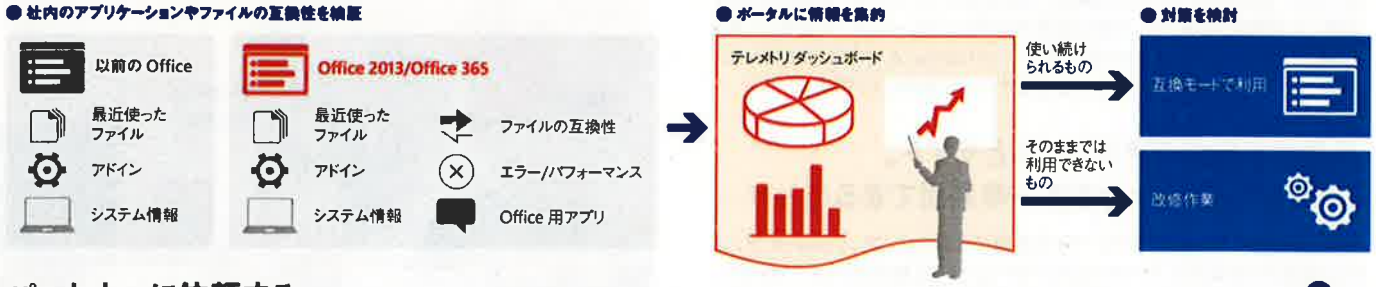
組織的に検証/対応する

Application Compatibility Toolkit (ACT) で展開前にアプリを検証

Application Compatibility Toolkit (ACT) では、組織内アプリのインベントリを収集し、ユーザー アカウント制御 (UAC) や OS バージョンの違いに起因する問題の検証と対策を提示します。アプリを展開前に事前検証でき、組織レベルで効率の良い移行を計画できます。

Office テレメトリ ダッシュボードで継続的な互換性検証を支援

Office テレメトリ ダッシュボードでは、企業内における Office アプリケーションの利用状況、アプリケーション利用時のエラー情報、エラーの原因を収集し、レポートします。以前の Office アプリケーションで作られたファイルの互換性検証として活用できるため、スムーズな移行を支援します。



パートナーに依頼する

長く使える最新ソフトウェア移行はパートナーにお任せ

約 10 年先までサポート期間が継続する新しいソフトウェアなら、安心してご利用いただけます。よりスムーズな移行をご検討なら、パートナーにご相談ください。
ビジネスにフィットする構成のご提案から、移行計画の立案、実施、そして、安全な廃棄/下取りに関するご相談も承っております。

Windows XP/Office 2003 移行支援パートナー → http://www.microsoft.com/japan/msbc/Express/sbc/launch/windows8

Office 365 なら、互換性対策を行いながら新しい Office をご利用いただけます

1. 新旧ファイル形式に対応

Office 2013 では新しいファイル形式を採用していますが、Office 2003 で作成した文書を開くことが可能です。もちろん、Office 2003 を使用しているユーザーが、Office 2013 で作成した文書を開くこともできます。

以前のバージョンの Word で作成された文書を Word 2013 で開く
http://office.microsoft.com/ja-jp/help/HA102749315.aspx

以前のバージョンの Microsoft Office で新しいファイル形式を開く方法
http://support.microsoft.com/kb/924074/ja

2. CAD ファイルとの互換性

Visio Pro for Office 365 をあわせてご利用いただけば、AutoCAD で作成されたデータも有効活用です。高価なソフトウェア ライセンスは専門職だけに付与し、一般ユーザーは Visio で、図面が編集行えます。



ウィザードに従って CAD データを簡単にインポート

3. 予算内でグループウェアもついてくる

Office 365 では、電子メール、予定、電子会議、情報共有と分析などのグループウェアも活用できます。さまざまなデバイスを活用し、最新の Office ドキュメントに、事実上どこからでも安全にアクセスできます。



今すぐ自社の環境チェックし、移行の計画をお願い申し上げます!

1 まずはチェック!



「Windows XP は何台あるか?」、「Office のバージョンは何か?」など、まずは自社の環境をご確認いただき、移行計画をイメージされてください。「わかりやすい Windows XP/Office 2003 移行シリーズ」の、「③チェックシートの活用」などがお役立ていただけます。
【わかりやすい Windows XP/Office 2003 移行シリーズ】 http://aka.ms/smbeos

2 困ったときはパートナーへ!



最適な購入方法や、アプリの改修など移行に際するお悩みは、
是非お近くの移行支援パートナー様までご連絡ください!
【Windows XP/Office 2003 移行サービス提供中のパートナー一覧】 http://aka.ms/ikopartner
※ もちろん、サポート終了ご相談窓口 (チラシ裏面上部に掲載) でもご相談を承っております。

3 お得なキャンペーンもご利用ください!

PC や Office をスムーズに移行していただくために、お得なキャンペーンを多数ご用意しています。
是非内容をご確認いただき、ご活用ください!
【中堅中小企業様向けキャンペーン一覧】 http://aka.ms/smbcpn

* 記載されている、会社名、製品名、ロゴ等は、各社の登録商標または商標です。
* 製品の仕様は、予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

製品に関するお問い合わせは、次のインフォメーションをご利用ください。
■ インターネット ホームページ http://www.microsoft.com/ja-jp/
■ マイクロソフト カスタマー インフォメーションセンター 0120-41-6755
(9:00～17:30 土日祝日、弊社指定休業日を除きます)
■ マイクロソフト ボリューム ライセンス コールセンター 0120-737-565
(9:00～17:30 土日祝日、弊社指定休業日を除きます)
※電話番号のおかけ間違いにご注意ください。

ご購入に関するお問い合わせは、マイクロソフト認定パートナーへ。
■ マイクロソフト認定パートナー http://www.microsoft.com/ja-jp/partner/

Microsoft

日本マイクロソフト株式会社
〒108-0075 東京都港区港南 2-16-3 品川グランドセントラルタワー

1729-NOC1

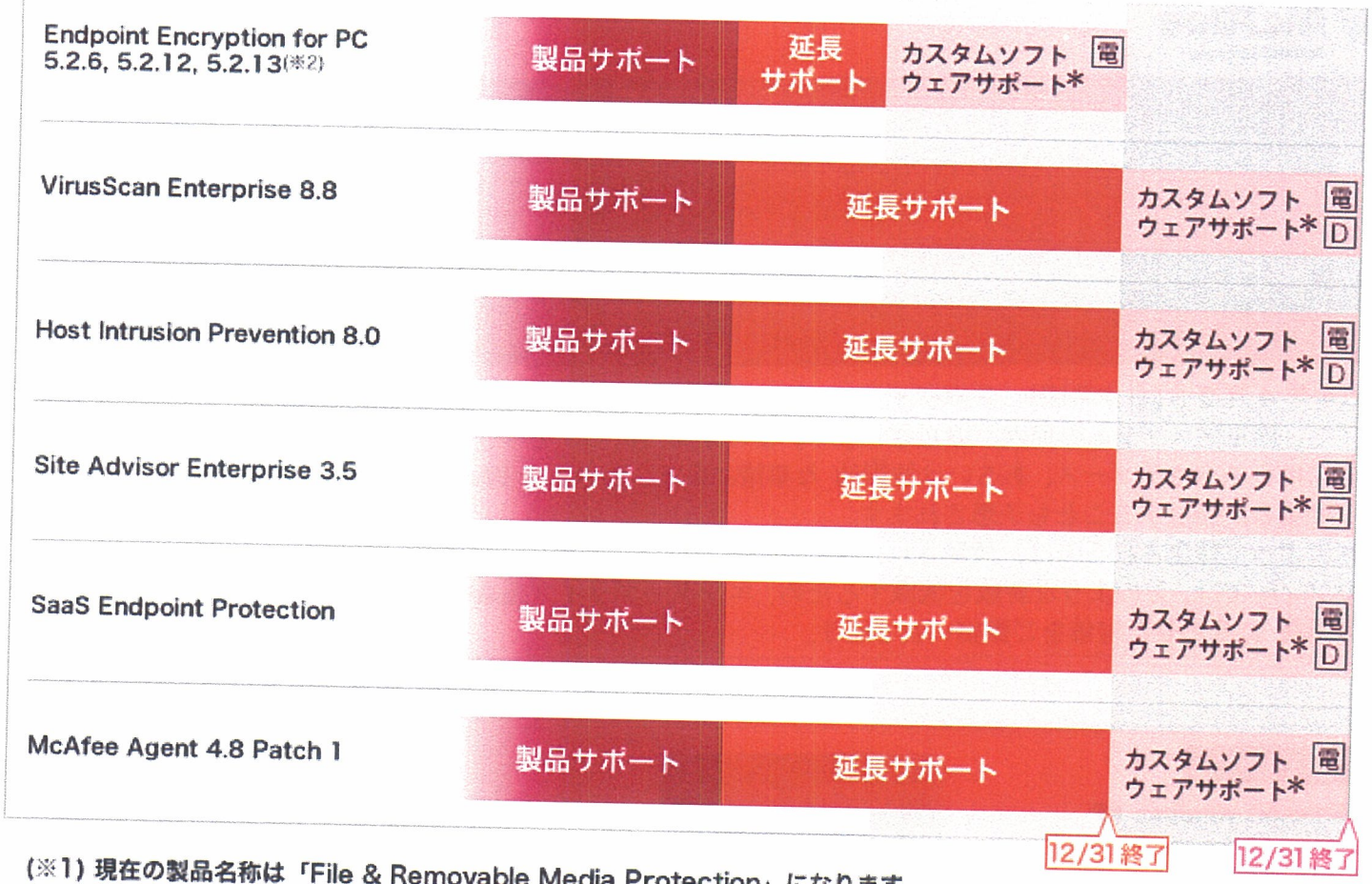
McAfee
An Intel Company

Microsoft Windows XPのサポート終了に対する移行ソリューションについて



2014年4月9日(日本時間)、日本マイクロソフト株式会社による Microsoft Windows XP のサポート期間終了し、修正プログラムの提供が停止されます。この期間内に OS を移行することが望ましい状況ですが、現実的にはコストやリソース、あるいは技術的 な事情により、そのまま Windows XP を継続使用しなければならない場合が発生することも予想されます。
これによって懸念されるのは、放置された脆弱性によるセキュリティリスクが高くなることです。
マカフィーでは、このような脅威を低減するため、**エンタープライズ製品のサポートを一定期間延長し、お客様の環境 に合わせた対策をご提案**いたします。

	2013年	2014年	2015年	2016年
マイクロソフト Microsoft Windows XP	延長サポート			
マカフィー		4/9終了	3/31終了	3/31終了
Site Advisor Enterprise 3.0 Data Loss Prevention Endpoint 9.3 Device Control 9.3	製品サポート	延長サポート	カスタムソフトウェアサポート* 電	
VirusScan Enterprise 8.7i	製品サポート	延長サポート	カスタムソフトウェアサポート* 電 D	
Host Intrusion Prevention 7.0	製品サポート	延長サポート	カスタムソフトウェアサポート* 電 コ	
Endpoint Encryption for Files and Folders 4.0.x, 4.1.x, 4.2(※1) Endpoint Encryption for Removable Media 4.0.x, 4.1.x, 4.2(※1)	製品サポート	12/31終了 延長サポート	12/31終了 カスタムソフトウェアサポート* 電	
Endpoint Encryption for Files and Folders 3.2.9(※1) Endpoint Encryption for Removable Media 1.x(※1)	製品サポート	延長サポート	カスタムソフトウェアサポート* 電	
Drive Encryption 7.1	製品サポート	延長サポート	カスタムソフトウェアサポート* 電	
Endpoint Encryption for PC 7.0.x(※2)	製品サポート	延長サポート	カスタムソフトウェアサポート* 電	



(※1) 現在の製品名称は「File & Removable Media Protection」になります。
(※2) 現在の製品名称は「Drive Encryption」になります。

＊カスタムソフトウェアサポートは有償です
電 電話サポート　D DAT提供　コ コンテンツサポート

マイクロソフトでの延長サポートが終了する 2014 年 4 月以降の Windows XP SP3 サポート体制につきまして

技術的な記事 ID: KB78434

最終更新: 2014/02/25

環境

McAfee Application Control 6.x, 5.x
McAfee Data Loss Prevention (Host DLP) 9.3
McAfee Endpoint Encryption for Files and Folders (EEFF) 4.x, 3.x
McAfee Endpoint Encryption for PC (EEPC) 7.0.x, 6.x, 5.x
McAfee Host Intrusion Prevention (Host IPS) 8.x, 7.x
McAfee SaaS Endpoint Protection
McAfee SiteAdvisor Enterprise (SAE) 3.5
McAfee SiteAdvisor Enterprise Plus 3.0
McAfee VirusScan Enterprise (VSE) 8.x

Microsoft Windows XP SP3

概要

このサポート情報はマカフィー製品管理チームより提供されています。

--- 2013 年 6 月 Product Management (McAfee Endpoint Security Business Unit)
マイクロソフトから Windows XP SP3 について、下記のように 2014 年 4 月 9 日をもって延長サポートが終了のアナウンスがされています。
http://www.microsoft.com/ja-jp/windows/lifecycle/sp3eos.aspx
2014 年 4 月 10 日以降の Windows XP SP3 でのエンタープライズ製品のサポート体制
マカフィーでは技術的や営利上、合理的な場合に限って、2014 年 4 月 10 日以降のエンタープライズ製品について、Windows XP SP3 でのサポートを延長します。ただし、弊社よりマイクロソフトへ修正依頼しても、それがマイクロソフトから提供されないような外部に依存する問題が発生した場合につきましてはサポートすることができません。
2014 年 4 月 10 日以降のリリースバージョンでの Windows XP SP3 サポート情報につきましては、各製品のサポートオペレーションシステム情報 KB51109 よりご確認ください。
エンタープライズエンドポイント製品の延長サポート期間
下記テーブルのように各エンタープライズ製品のサポートが延長されます。
サポート終了後にさらに延長が必要となる場合には、別途カスタムソフトウェアサポート契約のご購入が必要となります。
注意:

- テーブルにリストされない製品につきましては、弊社担当営業もしくはテクニカルサポートセンターへお問い合わせください。
- 通常の延長サポート期間中は、ライト・テクニカルサポートもサポートをご利用いただけます。
- ライト・テクニカルサポート向けのカスタムソフトウェアサポート内容については、別途アナウンスをいたします。

製品 [1]	Windows XP SP3 [2] のサポート終了日	カスタム ソフトウェアサポート	コメント
Application Control 6.x, 5.x	継続してサポート提供をいたします。 変更がある場合には別途アナウンスをいたします。	-	
Drive Encryption 7.1 (PC) (formerly Endpoint Encryption for PC)			日本未リリース
Drive Encryption 7.1 (Mac) (formerly Endpoint Encryption for Mac)			日本未リリース
Endpoint Encryption for Files and Folders 4.0.x, 4.1.x, 4.2, 4.3 Endpoint Encryption for Removable Media 4.0.x, 4.1.x, 4.2, 4.3	2014 年 12 月 31 日	電話サポートのみ	
Endpoint Encryption for Files and Folders 3.2.9 Endpoint Encryption for Removable Media 1.x	2014 年 12 月 31 日	電話サポートのみ	
Endpoint Encryption for PC 7.0.x	2014 年 12 月 31 日	電話サポートのみ	
Endpoint Encryption for PC 5.2.6, 5.2.12, 5.2.13	2014 年 12 月 31 日	電話サポートのみ	
HIPS 8.0	2015 年 12 月 31 日	コンテンツ、および電話サポートのみ	
HIPS 7.0	2015 年 03 月 31 日	コンテンツ、および電話サポートのみ	
Host Data Loss Prevention Endpoint 9.3	2015 年 03 月 31 日	電話サポートのみ	

Host Data Loss Prevention Device Control 9.3			
SaaS Endpoint Protection (全バージョン)	2015 年 12 月 31 日	DAT 提供、及び電話サポートのみ	
SAE 3.5	2015 年 03 月 31 日	電話サポートのみ	
SAE 3.0	2015 年 03 月 31 日	電話サポートのみ	
VSE 8.8 [1]	2015 年 12 月 31 日	DAT 提供、及び電話サポートのみ	
VSE 8.7i [1]	2015 年 03 月 31 日	DAT 提供、及び電話サポートのみ	

1 最新のサポートパッチおよび AV エンジンの更新が必要となります。

2 各製品のマカフィー製品サポート終了期限が上記終了日よりも前になっている場合、Windows XP SP3 のサポート期間であっても、製品サポート終了期限に準じてサポートが終了となります。
http://www.mcafee.com/Japan/support/customer_support/end_life.asp

Windows XP 延長サポート終了後のカスタムソフトウェアサポート購入について
Windows XP サポート終了後に VSE、HIPS、SaaS EP および SAE の延長サポートの購入を希望される場合には、マカフィーカスタムソフトウェアサポート契約 (CSSLOA) を別途結んでいただく必要があります。詳細につきましてはお客様担当の営業窓口へお問い合わせください。
Windows XP サポートをカバーするためには、カスタムソフトウェアサポート契約が必要となります。またその契約期間は 1 年となっています。
マカフィーは、今回のアナウンスに関するサポートポリシー条件をいつでも変更できる権利を保有していますが、そのような変更よりも期間内での任意のマテリアル変更通知を提供するための努力をするでしょう。
なお、弊社の都合により、サポートポリシー条件が変更となる可能性があります。
マイクロソフトとテクノロジー特有の制限からのサポート終了によって、Windows XP 上でどのような脅威でも検知や駆除が必ずしも可能となるとは限りません。
長期間の Windows XP 運用を想定されている場合には McAfee Application Control (MAC) のご運用を考慮してください。
MAC に関する詳細な情報につきましては、お客様担当の営業窓口へお問い合わせください。
マカフィーでは弊社製品の最良のセキュリティカバレッジレベルを保証するために最適なオペレーションシステムバージョンへのアップグレードを強く推奨します。

サポート延長に関する、よくある質問 (FAQ):
Windows XP のサポート終了、エンタープライズ製品にサポート体制はどのようになりますか？
はい、技術的や営利上合理的で外部による依存がない場合に限って、エンタープライズ製品について、Windows XP SP3 で限定的な延長サポートをします。

これらの製品は Windows XP 上でどれ位サポートされますか？
各エンタープライズ製品の延長サポート期間、およびサポート内容につきましては、上記テーブルリストをご確認ください。
また延長サポート終了後にはカスタムソフトウェアサポートが別途提供される予定です。

マイクロソフト延長サポート終了後に Windows XP でこれらの製品サポート受けるための追加費用が必要ですか？
通常サポート期間中は Windows XP に関する追加費用なしでサポートが提供されます。
延長サポートの終了後にサポート延長を希望される場合、マカフィーカスタムソフトウェアサポート契約を購入いただく必要があります。

延長サポート終了後に Windows XP でのサポートを受けるためにおこなわなければいけないことは何ですか？
マカフィーカスタムソフトウェアサポート契約を別途取得いただく必要があります。

サポート終了後に Windows XP でのサポートレベルが変わりますか？
はい、延長サポート期間中に技術的や営利上合理的でかつ外部の依存性がない場合に限り、ソフトウェアアップデートとバグフィックスが提供される予定です。また延長サポート終了後のカスタソフトウェアムサポート期間はコンテンツアップデートと電話サポートのみと制限サポートとなります。

どのような製品が Windows XP 上でサポートされるかを確認することができますか？
下記 FAQ(マスターリスト) よりマカフィー製品がサポートしている環境をご確認ください。
FAQ: マカフィー製品がサポートしている環境一覧 (マスターリスト) は KB51109 をご参照ください。

どのくらいの期間 Windows XP のカスタムソフトウェアサポートがされますか ？
カスタムソフトウェアサポートの契約有効期間は 1 年間となります。

Windows XP プロテクションに関する長期的なオプションは何ですか ？
長期間で Windows XP 運用を想定される場合、McAfee Application Control (MAC) のご使用を検討ください。

社内向けコメント
Japan FAQ: AC13071701

以前のドキュメント ID
AC13071701